米岩手県農林水産部「県土整備部

4~いわての豊かな農村 がスター☆を育てる!

☆ 多面的機能支払交付金

☆ 取組のポイント ☆

- 農業は、国土の保全、水源のかん養※1、自然環境の保全、 良好な景観の形成等の多面的機能を持っています。
- ★ しかし、近年の農村地域の過疎化、高齢化等により、 地域の共同活動が行われないことで、農業の多面的機能が 十分に働かないことが懸念されています。
- ★ そこで、本交付金により、農業の多面的機能の維持・発揮を 図るために地域の共同活動を支援します。

※1:農業用水が農地へ浸透し、地下水源となる機能

岩手県内の約半分の農地で、 本交付金による活動を実施!

☆ 対象となる活動 ☆

地域での話し合いにより

計画や目標を定めて活動を実施します。 活動は、大きく3つの種類に分かれています。

- ① 農地維持支払
 - 農地法面の草刈り、水路の泥上
 - 地域住民との意見交換、ワークショップ など
- ② 資源向上支払 (共同)
 - 水路や農道等の軽微な補修
 - 花壇の植栽、ビオトープづくり等の環境保全活動
 - 鳥獣被害防止対策 など
- ③ 資源向上支払(長寿命化)
 - ・ 水路や農道等の補修・更新による長寿命化



☆ 紫波町水分上地区環境保全活動組織の活動事例 ☆

本交付金を活用して、農地341.6ha、水路120.8km、農道52.0kmの保全管理に取り組んでいます。

① 定期的な農道・水路の 草刈りや水路の泥上げ



農家以外の方も 草刈りに参加!

② 花壇植栽による地域の 景観形成活動



地域の婦人会とも連携!

③ 小学校と連携した水生生物 調査や田植え・稲刈り体験



農村文化の伝承や 世代間交流の機会創出

④ 田んぼダム^{*2}の取組

※2:大雨時に一時的に田んぼに水を 貯めて、ゆっくり排水することにより、 水路や河川のピーク流量を低減する取組 田んぼの排水口に 器具を取り付ける ことで、大雨時の 排水量を調整

防災機能の強化!